

第7節 修景・植栽及び環境保全に関する計画

1 修景及び植栽に関する計画

史跡のまちにふさわしい歴史的景観の保護と整備を進めるとともに、街道に面する住宅地や街道から見える住宅地においては、景観を整備するとともに住民のプライバシーの保護を図る。また、遺跡の入り口にふさわしい修景・サイン整備を進める。

(下記事業について、事業内容を具体的に記載予定)

■史跡指定地ゾーン

ア 街道に面する住宅地や背面住宅地の修景（ファサード修景の整備）

○目隠し植栽

街道から見える現代的な建物の遮断と、住宅側のプライバシー保持を目的とした目隠し植栽を行う。常緑樹による生垣や境界フェンスにつる植物の植栽などの方法で史跡地管理柵の機能を持たせることも検討する。

イ 景観保護および整備のための補助と規制化を検討

■保護対象範囲ゾーン

ア 街道に面する住宅地や背面住宅地の修景整備（ファサード修景の整備）

イ 景観保護および整備のための補助と規制化を検討

ウ 水田の保護

遺跡周辺はかつて水田に囲まれており、川越し場集落の景観や環境を形成していた。現在残っている場所は所有者の協力を得ながら歴史的景観の保護を図る。

■史跡周辺ゾーン

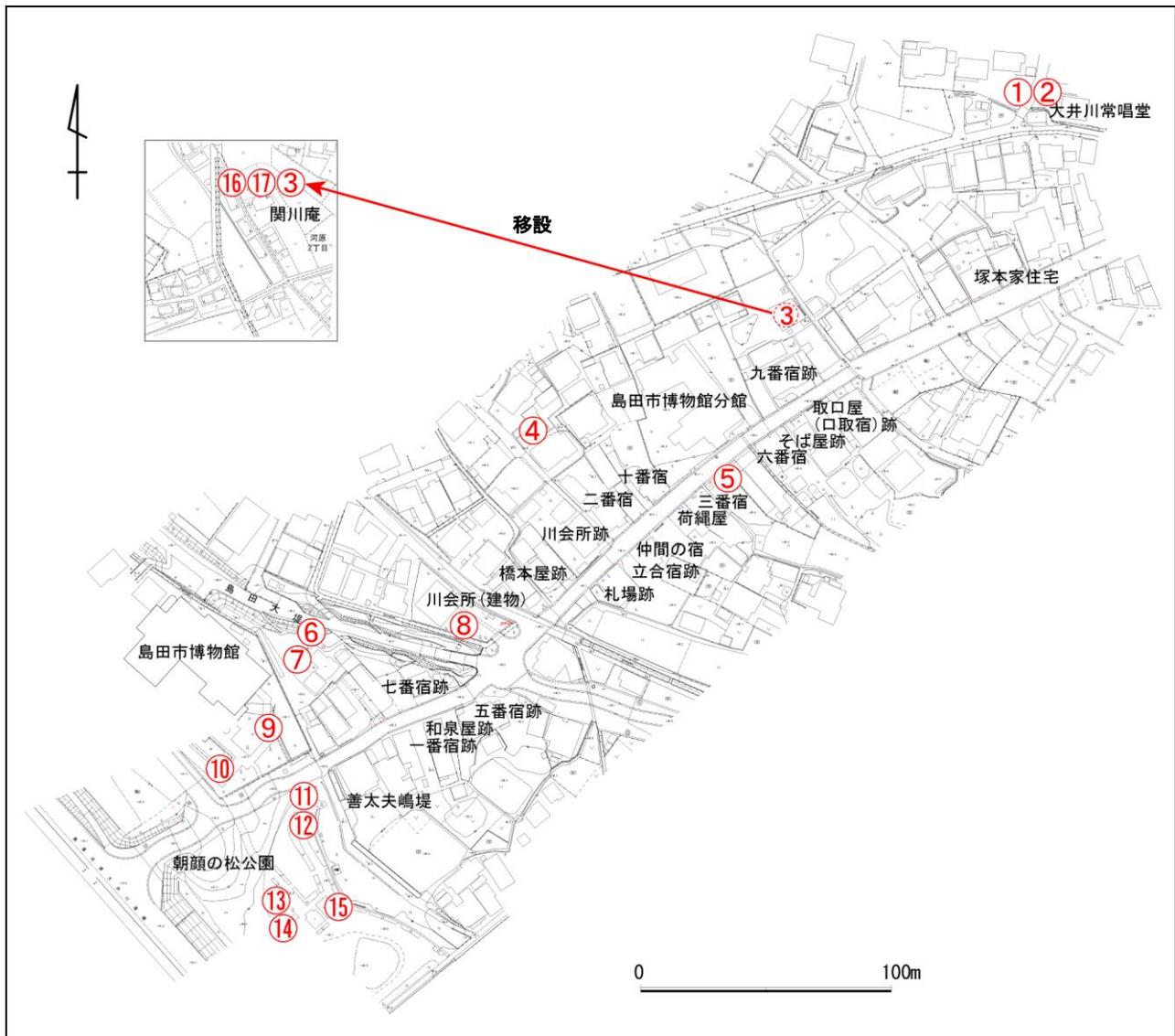
ア 街道からの歴史的景観保護のための修景整備（ファサード修景の整備）

イ 景観保護のための助成と規制化の検討

ウ 入り口にふさわしい修景・サイン整備

2 関川庵・大井川常唱堂・あさがお堂・文学碑等の保全

関川庵・大井川常唱堂・あさがお堂・文学碑等については、所有者や地域住民の理解と協力を得ながら保全に努めるとともに、地区内の歴史的資源の掘り起こしと修景・整備を検討していく。



ほこら
図 24 石碑・祠等位置図

- ①大井川常唱堂②大村藩家臣の墓③延命地藏④道祖神⑤秋葉堂⑥日朝上人・八重樫不動尊
- ⑦稲荷神社⑧芭蕉翁馬方句碑⑨芭蕉たわみては句碑⑩芭蕉ちさはまだ句碑⑪朝顔の松碑
- ⑫田中波月句碑⑬巖谷小波句碑⑭目明観音・波除地藏⑮あさがお堂⑯関川庵⑰吉川郎の墓

(1) 概要

前ページに示した石碑・^{ほこら}祠等の中から、主な史跡として、大井川常唱堂・芭蕉ちさはまだ句碑・あさがお堂・関川庵の概要を以下に示す。

①大井川常唱堂	
社寺・祠	創建 文政 11 年 (1828)
W3150×D6300	
大井川渡渉の水難除けを祈願	
	

⑩芭蕉ちさはまだ句碑	
文学碑	平成 4 年 (1992)
W1200×D550×H1350	
ちさはまだ あおばながらに茄子汁	
	

⑮あさがお堂	
社寺・祠	平成 16 年 (2004)
W6000×D7500	
初代朝顔の松の幹の木板を安置	
	

⑯関川庵	
社寺・祠	創建 元禄年間(1688～1704)
W5000×D7200	
河原町住人、行き倒れの旅人を葬る	
	

(2) 保存・整備活用計画
石碑・^{ほこら}祠等については、

所有者や地域住民の理解と協力を得ながら、今後とも現在地において適切な維持・管理を行い、劣化・き損等が生じた場合には適切な補修を行う。

また、周辺の史跡めぐりのため、誘導サインを整備していくとともに、それぞれの概要等を示す解説板の設置についても検討する。

第8節 動線計画

①車の動線

車ででの来訪に対し、博物館本館駐車場に普通車と大型バス用の駐車スペース、博物館分館駐車場に普通車用の駐車スペースを確保する。

なお、イベント等開催に際しては、河川事務所の許可を得て臨時的に河川敷臨時駐車場を活用する。

②人の動線

大部分を占める観光バス・自家用車での来訪者に対しては、現在と同様に、博物館本館駐車場の利用を動線とする。バス停から徒歩による来訪者についても、現在と同様とし、今後、安心して見学できるよう交通規制を検討する。周辺の史跡めぐりのため、誘導サインを整備していく。

ルート（案）

街道コース1

: 川越しの順序で歩くコース 往路は旅人・復路は人足

- ①博物館分館駐車場または向島西バス停→②塚本家住宅→③口取宿→④仲間の井戸→
- ⑤仲間の宿→⑥川会所→⑦島田大堤→⑧稻荷神社→⑨せぎ跡→⑩博物館（本館）→
- ⑪大井川河川敷→⑫朝顔の松公園→⑬札場→⑭立合宿→⑮十番宿→⑯三番宿→
- ⑰博物館（分館）→①博物館分館駐車場または向島西バス停

街道コース2

: 本館で学んでから歩くコース 往路は川越し場の構造を知る・復路は川越しする旅人

- ①博物館本館駐車場→②博物館（本館）→③せぎ跡→④島田大堤→⑤川会所→⑥十番宿→
- ⑦博物館分館→⑧塚本家住宅→⑨口取宿→⑩仲間の井戸→⑪三番宿→⑫仲間の宿→⑬立合宿→
- ⑭札場→⑮稻荷神社→⑯大井川河川敷→⑰朝顔の松公園→①博物館本館駐車場

史跡巡りコース

- ①博物館本館駐車場または向島西バス停→②博物館分館→③塚本家住宅→④大井川常唱堂→
- ⑤紀州街道→⑥関川庵→⑦島田大堤→⑧昭和天皇御巡幸記念碑→⑨大井川橋→
- ⑩マラソンコース→①博物館本館駐車場

ルート (案) 街道コース1：川越しの順序で歩くコース 往路は旅人・復路は人足

①博物館分館駐車場または向島西バス停→②塚本家住宅→③口取宿→④仲間の井戸→⑤仲間の宿→⑥川会所の宿→⑦島田大堤→⑧稲荷神社→⑨せぎ跡→⑩博物館(本館)→⑪大井川河川敷→⑫朝顔の松公園→⑬札幌→⑭立合宿→⑮十番宿→⑯三番宿→⑰博物館(分館)→⑱博物館分館駐車場または向島西バス停

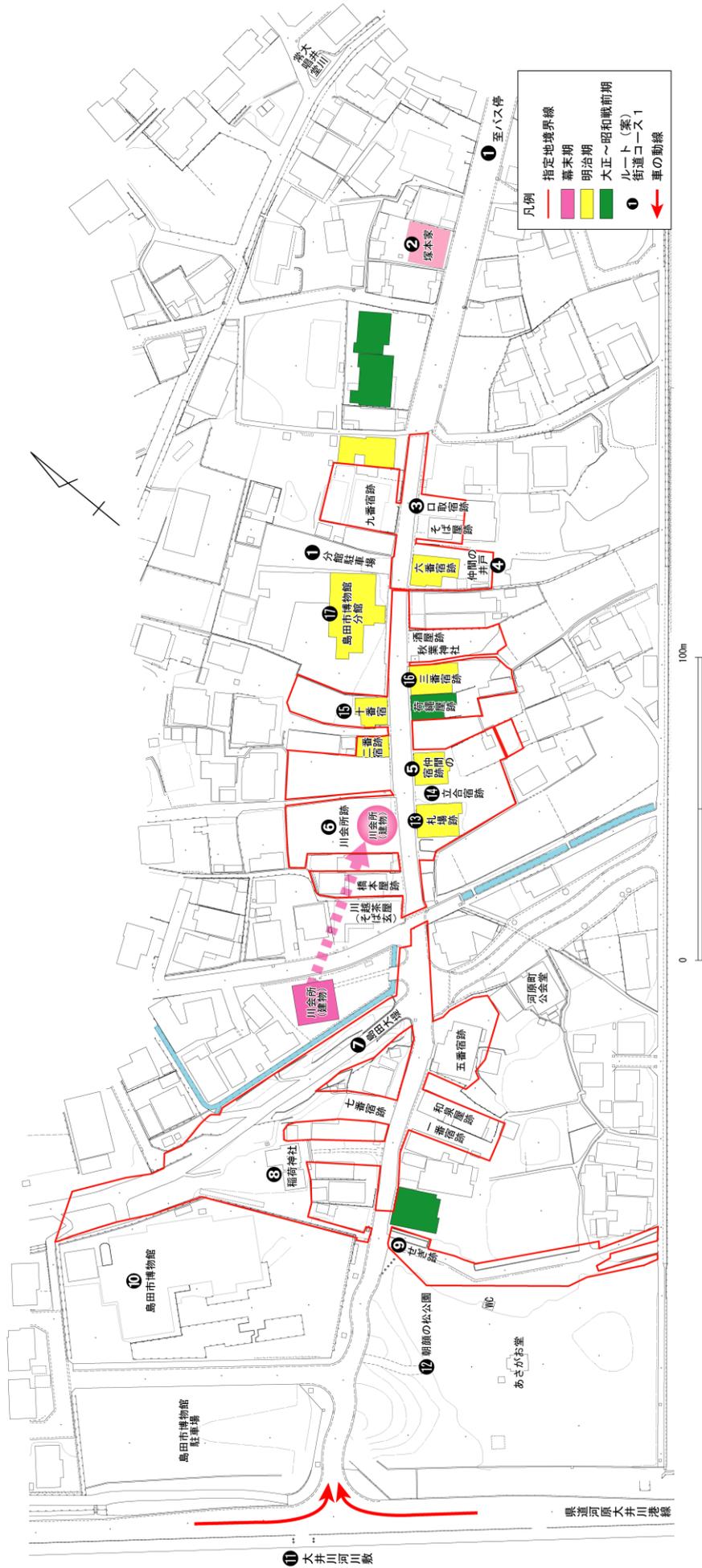


図25 動線計画図(街道コース1)